

# 一の宮っ子

第5号

発行  
一宮市児童育成連絡協議会

事務局  
一宮市社会福祉センター  
思いやり会館内・2階  
一宮市桜1丁目12番1号  
TEL・FAX 0586-73-0356

平成19年6月21日



「指導者の皆さんへ」

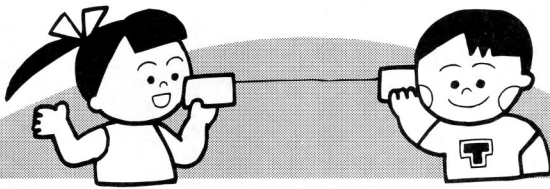
一宮市児童育成連絡協議会  
会長 高柳 雄羅

平成17年の2市1町の合併以来、2年の月日が流れました。当連絡協議会も合併して1年、試行錯誤を繰り返しながら新生「一宮市児童育成連絡協議会」として荒波を乗り越えて参りました。そして、ようやくここに辿り着いたという感慨深いものを感じます。今後は更なる発展を目指し、より良き組織となるよう努力する所存です。

子ども会活動を実践する場合に、子どもの手による子ども会を内容や方法、手順など子どもにすべてを任せることと勘違いすることがあります。「促す」「見守る」「任せる」の3つの視点で、指導・育成システムを理解し、子どもたちの活動場面ににより、使い分けと接し方を計画的にすることで子どもの成長が期待できることを確かめていける、そんな組織にしていきたいと思えます。

をこなされてきた努力がそこに見え隠れ致します。皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。今後とも各地域の子ども会が活発な活動をされますことをお祈りし、挨拶と致します。

うちの子ども会はこんなことしているよ!



▼子ども達の成長のため、今日もがんばります

一宮市  
子ども会指導者研修会  
会場



# ◆平成19年度 「宮市子ども会指導者研修会」

新年度を迎え4月29日に一宮市民会館に於いて、指導者研修会が開催されました。

新しく制定された「一宮市民憲章」の唱和、永年在職者への感謝状贈呈・昨年度の指導者による体験発表が行われ、その後、名古屋音楽大学学部長・教授・カンマーザール文化協会の理事長「でもある、田中省三先生により「日本の抒情歌と情操教育の考え方」と題した記念講演が行われました。

田中先生は、リサイタル・オペラ・オーケストラの講演など、広く活躍し、養護学校や施設での質の高いボランティアコンサートにも積極的に取り組む高い評価を得ておられます。

公演中会場には、

ピアノの演奏とソプラノ歌手による数々の抒情歌が流れ、うっとり

り「とした夢のようなひと時がすぎました。終了と共におしみなない拍手が湧き起こり、研修会の幕が閉じられました。



▲ うっとり…♪すばらしい研修会でした

## 一年間を振り返りの 体験発表表



「お金をかけずに  
楽しもう」

向山連区 向山2丁目子ども会  
高木 美紀

「お金をかけずに楽しもう」と一年間子ども会の活動をしました。大きな行事を二つ行いました。一つ目は「バーベキュー大会」です。子ども会だけではなく日頃お世話になっている町内会の役員の方も参加していただきました。近くの公園で道具類は家庭にある物を持ち寄り行いました。地域の方たちと子ども会との親交が深まりとてもよい機会となりました。

二つ目は「もちつき」です。もちつきも町内会役員の方の道具をお借りして行いました。もちつきをした事のない子ども達もおり、楽しく満足そうな顔を見るとこちらも頑張った準備をしたかいがあったなと思えました。

どちらの行事もたくさんさんの保護者の方たちの参加、また特にお父さんたちの協力がありましたので無事に活動ができたのではないかと思ってお

ります。向山2丁目の子ども会の皆さん一年間ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。



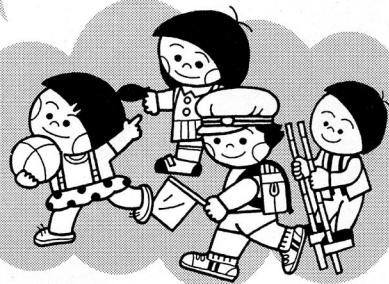
「一年間の子ども会  
活動を振り返って」

丹陽町連区 あずら子ども会  
日比野輝美

私達あずら子ども会は89名の子どもと指導者10名で始めました。私達あずら子ども会は毎年12月に役員を選出します。指導者の長にあたって最初に思った事は、今のみなさんの様に私なんか指導者をしてやっていけるのか？他の役員の人達と上手くやっていけるのか？とても不安でいっぱいでした。私達は何度も集まって話し合いをしました。そこで私達が最初にした事

は学年別に担当を決めました。そうする事によって役員の一一人が責任を持ちいろいろな事がスムーズに進みました。子ども会の行事として、9月に秋まつりをしました。これは企画から準備、当日の進行を6年生の子ども達と一緒に、考え行ないました。

新指導者のみなさんも子ども達を上手に指導していって下さい。あつという間のこの一年、指導者として活動をして来て、いろいろな経験と多くの事を学ぶ事が出来ました。新指導者のみなさんもいい年だったと思える様に心から応援しています。みなさんががんばって下さい。





# 子ども会

# 福祉週間事業

## 「児童福祉大会に 参加して」

貴船連区 大正通七丁目子ども会  
六年 岡本 恵

五月十三日、日曜日に貴船小学校の運動場で連区児童福祉大会が行われました。午後一時に開会式が始まり、それに続いて紅白玉入れや子ども会対抗リレー、二人三脚などの競技がありました。

私は六年の、かに競争と子ども会対抗リレーに出ました。リレーは一生けん命走りましたが私達の子ども会が準決勝に進むことができなくて残念でした。かに競争は二人が背中合わせにボールをはさんでポールを回って一往復してくる競技で、仲よしの友だちと出場してとても楽しかったです。風の強い日でしたが、競技に出場したり、子ども会の低学年の子たちと話したりして楽しく過ごせました。子ども会のお母さんたちが用意してくれたお菓子やジュースもおいしかったです。



## 「児童福祉大会」

大志連区 本町3丁目子ども会  
六年 日下部 洸稀

五月十三日に福祉大会がありました。

一、二年生は「親子でカニさん」三、四年生は、「おたまでボール運び」五、六年生は、「ラケットでボール運び」あと、全学年でボールリングに参加しました。ぼくは六年生なので、「ラケットでボール運び」と、ボールリングに参加しました。

「ラケットでボール運び」では、風が強かったのですが、なかなか上手く運べませんでした。ボールリングでは、六本あるピンの内、五本たおしました。あと一本でスベアだったので、くやしかったです。

ぼくは、お父さんと一緒に競技して、少し照れくさかった。

たけど、他の児童たち、ご父兄のみなさんは、楽しそうに、競技していました。



▲ ボール運びは負けないぞ！

## 「福祉大会に 参加して」

大和町連区 花池子ども会  
六年 田中 宏樹

五月二十日の日曜日、大和中学校で行われた児童福祉大会に参加しました。

ぼくのチームは九人で、六年生はぼくひとりでした。でも五年生の人で知っている人がいました。

最初に「ストライクボード」をやりました。人数が少なかつたのでぼくは二回投げました。一回目は四枚、二回目は五枚で、チーム全体では三十六点でした。「ヒットだターゲット」はフリスビーがうまく飛ばなくて、ぼくは0枚でした。チーム全

体で十七点でした。

最後に「玉入れ」をやった四十六個入りました。入らずに残った玉は三つで、風の向きが良かったから、たくさん入ったと思いました。三つの種目の合計が九十九点で、ぼくたちのチームが優勝してよかったです。



▲ 長縄跳びにも参加しました

## 「福祉週間行事に 参加して」

今伊勢町連区 南吉田子ども会  
六年 今枝 和江

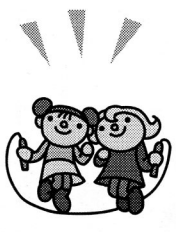
私は、福祉週間行事の長縄跳びに参加しました。縄跳びは好きなので、本番直前に整列して待っている時はすごくワクワクしていました。跳んでいる時は一生懸命で、誰かがひっかかって、ちょっとあせったこともありましたが、ちょっとだけ疲れたけど、あつ

という間に終わってしまいました。練習は一度お祭りの後にしたのですが、くやしいけれど、私たちの跳んだ結果は三十一回でした。四十回以上跳びたかったなと思います。

もう私は六年生なので、来年は参加できませんが、五年生の人に次はがんばってほしいなと思います。四、五年生の時は雨で中止になっていたので、最後にできてとても良かったです。一、二年生の個人縄跳びでも、応援したりして楽しかったです。私も参加したくなりました。福祉週間行事に参加してとてもよかったです。



▲ これからも大会が続いてほしいな！



# 19年度指導者ゲーム 研修会に参加して



北方町連区 青和子ども会  
岩田 明美

春まだ浅い3月24日、尾西スポーツ文化センターに於いて、亀井千春先生を講師にお迎えして開催されたゲーム研修会に、参加させて頂きました。

初めに「子ども会活動を楽しく」という主旨で、

一、子どもたちを取り巻く環境親と子どもの対比)

二、子ども会の必要性

三、やる気のおきる条件

四、子ども会指導者のあり方

五、子ども会活動活性化の秘策の五つの課題を、ご自身の体験を交えながら解り易くお話して頂きました。物が氾濫する今の世の中、加えてお勤めの指導者の方も多いと思います。

そんな中での子ども会活動は、大変かも知れませんが、子どもたちの意見を中心にして、皆で知恵を出し合って、一つ一つの行事を進めていくことの大切さを、改めて感じました。

亀井先生のお話で、とくに興味深くお聞きしたのは、先生が子どもさんだった当時の指導者の方が大変に熱心な方で「自分も将来、あの指導者の人の様になりたい」と、強く思われたのが、現在講師と

して各地を回られるきつかけになったということです。

後半の実習ゲーム体験では、「じゃんけんおまわりさん」等、七種類程の「じゃんけんゲーム」を教えて頂きました。実践してみても、夢中になり思わず力が入って、子どもにも返っている自分でした。他に「意心伝心」「背中合わせ立ち」等、身体だけを使って、こんなに色々なゲームが出来るんだ!!と、感動しました。

人気のゲーム機を夜中から、並んで入手するという今の世の中。物に頼らず、子どもと同じ視線になって、子ども会活動の中で、子どもたちと共に喜び、感動し、感謝する気持ちを、楽しみながら学んでゆきたいと思えます。



▲うち子ども会でもやってみよう

# 安全指導 研修会



大志連区

安全委員長 吉田恵子



4月16日一宮消防本部において署員さんから、AEDの操作のしかたや心肺蘇生法などを教えてもらい、またトレーニングシートをつかい危険予知トレーニングや、安全についての研修会をおこないました。

各連区・地区の指導部長さんや安全部長さんは各グループでいろいろな意見を出し合って真剣に取り組んでいました。本当に、自分の手で子ども達を守りたいという気持ちの現れだと思えます。指導部長と安全部長の皆様、これからは地域の子どもの為になんばって下さい。一日お疲れさまでした。

## 表彰

去る4月29日、子ども会指導者研修会の席上で次の方々が多年にわたり子ども会活動の推進にご尽力されましたので、一宮市長より功績を讃え感謝状が贈呈されました。

10年以上

奥町連区 高御堂隆士様  
北方町連区 田中 昇様



## 行事予定

- 各連区、地区 球技大会
- 各連区、地区で決まった日時
- 年少リーダー研修会
- 9月15日(土)
- 福祉とボランティア活動展
- 9月23日(日)

## 編集後記

この紙面が届く頃は子ども会が夏の準備で忙しくなる時期ではないでしょうか。

第五号では福祉週間に参加した子ども達の楽しかった様子が伝わってきます。「一の宮っ子」では、今年も元気いっぱいの子どもの会の活動を紹介していきたいと思えます。

### 広報委員

渡部規子 西山和代 棚橋久美子  
田中比登美 馬場あや子  
遠山陽子 石井順子 稻垣悦子

